

職業奉仕の基本的な考え方として項目のリスト

- 1 ロータリーの目的
国際ロータリーの使命 ロータリーのビジョン声明
ロータリークラブ定款第6条5大奉仕 第2項職業奉仕
- 2 2つの公式標語
- 3 4つのテスト
- 4 5大奉仕の第2項（上記1とダブリ）職業奉仕
- 5 中核的価値観
- 6 社会奉仕に関する1923年の声明（基本理念の中に掲載）
社会奉仕に関する声明 1992年（ 同上 ）
- 7 ポール・ハリスの思い
シェルドン 職業奉仕創始者の思い
- 8 ロータリアンの行動規範
ロータリーの倫理訓 変遷を含む
- 9 職業奉仕の声明

試料の所在

上記項目1・2・3・4・5・6

2022年手続き要覧 ロータリーの基本理念
(2025年版が確認できたら再度ご案内)

項目7 ポール・ハリス自著 ロータリーへの道
シェルドン

年表

1913年シェルドン黄金律演説
1915年ロータリー倫理訓
Ideal of Service 言葉出現
職業奉仕基準の確立
原文は The Code of Ethics
日本語訳 道德律
1920年2つの公式標語原形発表
コリンズ Service, Not Self
シェルドン He Profits Most
Who Serves Best
1932年4つのテスト
ハーバート・テラー
1935年ロータリーの綱領(目的)
1987年職業奉仕に関する声明
職業奉仕概念の変更
1989年ロータリアンの職業宣言
1991年国際ロータリーの使命
団体奉仕の提唱
2001年1業種1会員制変更
2002年ロータリー
第2世紀体制強化
2011年ロータリーの行動規範

職業奉仕全般の資料

地区ホームページ 職業奉仕委員会のページ 過年度委員会の資料が掲載されている
(基本的な内容は毎年同じ)

My Rotary

ロータリー章典 8.030 職業奉仕の原則
手続き要覧 2025年最新版

職業奉仕月間リソース (2024年版) 内容 基本理念
2つの公式標語
若い世代の職業人とともに ロータリーの価値
職業奉仕の手引き
2022年手続き要覧

Dawn Of Nobility 寺田圭次地区職業奉仕委員会副委員長著作

ポールハリス「平和な親しみやすい世界」

ロータリー活動の立ち位置

ロータリーの綱領を
目標とするために

良樹細根
凡事徹底
鍵山秀三郎
人生積極万事入魂
田中賢三

私も人もロータリーも発展

ロータリーに学ぶ



長く居て 人生豊か ロータリー
自分の健康・家庭・事業が健全
これに努力していないと
ロータリー会員で居続けることは出来ない
ですから人生で最も貴重なステータスであり
会員であることのプライド
それがロータリーです

健全な心と身体
学問・学び・教養

奉仕の理念とは
見返りを求めない奉仕の心
人に社会に役立ちたいという心

寛容 友情

倫理 実践 素直 熱意 善意

4つのテスト

真実・公平・好意と友情
みんなのためになるかどうか

ロータリー活動・事業・家庭の経営とは
すなわち倫理の実践です

超我の奉仕
One Profits Most Who Serves Best
” Useful ”
” Enjoy ”

健康管理
自制の利いた生活
食生活

徳を積む
人に良いことを
マナー

誠実 謙虚
気づき 本気でやる
明朗 徹底的にやる
笑顔 すぐ取り掛かる

恩返し・恩送り、
祖先に・社会に人に
人に感謝

夫婦・家庭を大切に

ロータリーハイかイエスか喜んで
なんでも嫌がらず喜んでやる
面倒くさいと口に出さない
面倒くさいと思わない

人の悪口を言わない
実践には戦略と戦術が要る
いわゆる目標と手段

権利は小さく 義務は大きく

仁 義 礼 智 信 忠 孝 悌 慈 愛 勇 克